

アリゾナ州にあるSpear Educationにて毎年2回の研修

私は、歯科医療の最前線を学ぶために毎年アリゾナ州スコッツデールにあるSpear Educationを訪れます。初めての渡米で参加したのは2016年でした。まず驚いたのは、研修施設の規模の大きさと設備の充実度でした。



最高の環境で世界各国の歯科医師とともに最先端の医療を学べることは、日本ではなかなか経験することができません。講師の先生方もとても情熱的で難解な咬合理論もわかりやすく指導して下さいます。



Dr.James Ottenの噛み合わせのレクチャーを必死で学んでいます。



私の症例に対する質問も昼休み返上で対応してくださいました。

またさまざまな国から参加している先生方との症例ディスカッションでは私とはまったく違う視点からの意見の連続で驚きの連続でした。



さまざまな国の先生と治療計画のディスカッション風景。
私の隣の方はイラク出身の歯科医師でした。

アメリカの歯科医療は日本の20~30年先を進んでいると言われています。
彼らが今、何に注目しているのかを知ることは世界基準の歯科医療を提供する上でとても大切なことです。



咬合の実習で使用したサムの咬合器



顎関節のかぶりものを使ってのユニークなレクチャーもアメリカらしいです..笑



使用できそうなものは即購入し,日々の臨床で活用しています.

どこにいても、やる気と努力さえあれば世界の第一線と変わらないレベルの歯科医療を提供することができると私は考えています。しっかりと説明を受け、きちんとした医療を受けたいと考えておられる患者様にこの医院に出会えてよかったと思っていただけるよう、これからも頑張っていきたいと思います。



スコッツデールの夕暮れは本当に美しく、自分のやる気を高めてくれます。